～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

おたがいさま

【登米市生活支援体制整備事業広報誌】

男性の社会参加の場と登米町内の関係機関の連携を目指して

「男のつどい場 in ペタンク」

登米･東和圏域協議体登米地区連絡会では、町内の地域課題である「男性の社会参加機会の場を作り、健康寿命を延ばそう。」、「関係機関の横のつながりを強化し、課題解決へつなげよう。」この２つの課題解決を目標に、昨年１２月に玉秀寺にて「男のつどい場 in 寺酒屋」を開催、お酒を嗜みながら横の連携の第一歩をスタートさせました。

今回は、１１の団体から１５チームが参加し、室内ペタンク団体戦にて交流を行いました。見事、登米地区の初代 No1 に輝いたのは登米地区民生委員児童委員協議会Ａチームの皆さんでした！今後も、趣向を凝らした「男のつどい場 in〇〇」として楽しい交流の場を計画していきますので、皆さんよろしくお願いします。

No.10

～地域が“元気”になるための話し合いの場～ 協議体

パート１

登米市生活支援体制整備事業では、「支え合いの地域づくり」を目標に、地域の代表の方々に参画していただき、『地域が元気になるための話し合いの場』を設けています。各圏域で活発な話し合いがされておりますので、その一部を紹介します。

第一層

「いしこし助け合いサービスについて」
・住民の皆さんの協力で第一歩のスタートを切ったことがとても素晴らしい。
・協力会員が不足しているとのことだが、ケアマネ協会の会員にも周知と協力を募ってもよいか。
・活動資金面で苦労しているとのことだが、企業として地域貢献の意味合いで資金面での応援も可能。
「社会参加の場について」（第二層協議体の報告より）
・男性の巻き込みには「お酒」も一つのツールとなりそうだ。
・高齢者の社会参加は今がピーク。今後衰退しないよう生活支援コーディネーターが中心となって推進してほしい。

迫

迫のお宝発表会（R1.10.4）

「地域の支え合い活動について」
・支援する側、される側の双方に感謝の気持ちがないと成り立たない。日常的なつながりや、信頼関係が大事。
・迫町時代に、住民参加型在宅福祉サービス互助事業「はっぴー事業」があった。合併後に廃止となったが、今となっては必要な事業だった…。（※はっぴー事業＝家事援助・移動支援・障がい児等の子育て支援などの有料サービス）
・協力する側のメリットとして、ボランティア活動の回数をポイントとして担保し、高齢になり自分が必要となった時に利用できる仕組みもあると良い。
※おでって net 杯第 2 回グラウンドゴルフ迫町交流大会や、迫のお宝発表会でも協議体委員さんにご協力いただきました。

登米・東和

【東和】
・地域性が異なるため、３つのコミュニティごとに考えていかなければならないのではないか。
・地区行事が衰退する中、趣味などの同じ目的を持つことも、行政区単位で必要になってくるのではないか。
・どんなニーズや困りごとを抱えているか、地区懇談会などが必要では？⇒１０/２に実施。
（地区懇談会のアンケートから見えた地域課題）
・ひとり暮らし高齢者の増加。　・近所づきあいの減少
・通院、買物、サロンなどへの送迎。　・空き家問題。
【登米】
・男性は目的と役割があると参加しやすい。また、集いの場が地域の人材発掘につながる。
・第１回目は委員さんのお寺（玉秀寺）で交流会をしてはどうか。（男のつどい場 in 寺酒屋として実施）
・登米地区の各種団体間の横の連携強化の場にもしよう。

男のつどい場 in 寺酒屋（R1.12.13）

生活支援体制整備事業

迫　圏　域

～地域支え愛～

おでってNet

ユーモアたっぷり
第 54 回「防災区民運動会」

下舟丁行政区

「子供たちの参加が多い！一体なぜ？」
それは、子供たちでも楽しめるように防災訓練を運動会形式に変えて行っているからです。

子供たちの消火器訓練指導を兼ねた競技からスタートし、次は、父兄にバトンタッチ！こうしたバトンで多世代が繋がり、様々な方面での親睦を深めています。

簡単な体操で
ココロもカラダもリフレッシュ！

倉崎行政区「お茶っこ飲み会」

地域の住民が気楽に参加できる場所として定期的にお茶っこ飲み会を開催しています。
毎回、笑いとおしゃべりで、あっという間に時間が過ぎています。男性も積極的に参加し、体操の途中で室内の暖房を下げるくらいにカラダもココロもぽかぽか…。地域の皆さんの参加をお待ちしております。

美味しいお茶の淹れ方・いただき方講座！

行きつけサロン「おでって」

講師に、佐沼中江にある「ほし茶園」の星康子氏・大介氏をお招きし、美味しいお茶の淹れ方を学びました。

古くなったお茶の活用方法や効果、効能など改めて知ることが出来、良い勉強になりました。煎って作る「手作りほうじ茶」の香は、会場に広がり、心も癒されました。男性が淹れるお茶もこれまた絶品でした。

生活支援体制整備事業
登米・東和圏域

～明日も元気で～

おみようにち♥

表紙を飾る「男のつどい場inペタンク」

登米・東和圏域協議体登米地区連絡会

登米・東和圏域協議体登米地区連絡会では、これまで男性の社会参加、各種団体間の繋がりの促進について話し合いを重ね、「男のつどい場」第 2 弾として、室内ペタンク大会を開催しました。

ほとんどの方が初めて体験する競技にもかかわらず、笑いあり、応援ありと大変盛り上がりのある大会となりました。

ボランティア同士の交流深まる

登米町ボランティア友の会交流研修会

ボランティア活動をされている皆さんが一堂に会し、交流研修会が開催されました。

社協で行っているライフアップ講座で受講した、南京玉すだれやマジックなどの披露には大きな歓声！レクリエーション体験やバリスタのコーヒーを味わいながらの情報交換に「今までなかった横のつながりができた。」との声をいただきました。地域への広がりを期待しています。

ギャラリーも見守る一打

登米町老人クラブ連合会

登米町老人クラブ連合会の年度内最終行事「室内グラウンドゴルフ大会」が蔵ジアムで開催されました。コース前に手作りの障害物を置いてはいても、あちらこちらのコースでホールインワンが出るたびに歓声が上がっていました。室内ですが暖房を入れない寒い中、冬場の運動不足の解消、会員同士の親睦を図るためにとこの時期開催されるパワーに関心です。

買い物3割、お茶のみ7割!?

米谷地区直売所「カタクリの里」

カタクリの里は、おもてなし上手なお母さん方とお茶飲みができる直売所。地区の活性化委員会が立ち上げ 19 年目となります。会員は高齢化していますが、楽しみにしてくれるお客さんのため旬の朝採れ野菜・焼き芋・手芸品などを、心を込めて作っています。町民運動会や公民館祭りへの協力など、地域のために活動しております。

地域づくりはおしゃべりから

東和地区支え合い研修会

仙台白百合女子大学 志水田鶴子氏を講師に迎え、「支え合いの地域づくり研修会～広げよう!おたがいさま～」を開催しました。

参加者からは「暮らしの中で様々な人や活動と関わることの積み重ねが大切で、暮らしの流儀の話も分かりやすかった。」との感想も聞かれ、また、「これからも自信を持って取り組みたい。」との意気込みも聞くことができ、改めて地域づくりの大切さを再確認することができました。

ふれあい駄菓子屋OPEN!!

第 8 回錦織公民館まつり

地域の方々のご協力をいただき、錦織公民館まつりに駄菓子屋を初出店しました。

子どもは、お金の計算をしながら何度も足を運んでくれ、大人は孫へのお土産にと大盛況でした。充実したステージ発表や展示に、皆さんで作り上げている「地域の一体感」を感じました。今後も世代間の交流をお手伝いしていきます。

生活支援体制整備事業
中田・石越圏域

～支え合い～
かわりねすか

“助け合いゲーム”で、地域のつながり再確認

中田町：八幡山行政区

今回のミニデイは、自分自身が普段言えない「困ったなぁ！」「助けて！」をゲーム感覚で話し合える“助け合いゲーム”を実践。

自分が手伝ってほしいことをカードから選びみんなに知ってもらうことで、解決の方法を近所の方々と考えるきっかけづくりとなりました。

「音健アワード2019」最優秀賞受賞！！

中田町：登米市ODK15

音楽による健康づくりの祭典『音健アワード2019』（音健協主催）において、全国の中から中田町お笑いダンベルの会（ODK15）の作品「認知症予防！金太郎体操」が最優秀賞を受賞。

金太郎体操で男前ダンベル、近隣の園児達と共演。審査委員長の湯川れい子氏より「地域愛溢れる作品。」との講評を頂き、只今元気を地域に発信中です。

★受賞作品は、音健協ホームページよりご覧いただけます。
https://www.onkenkyo.or.jp/award_result_2019_03.html

真剣なまなざしで「かるた大会」

石ノ森章太郎ふるさと記念館友の会

友の会（会長：小野寺裕幸氏）では、今年はカルタ大会を開催。地域の方が読み手となり真剣な表情で配置を覚える子どもたち。静かな会場で札を読む声が響きます。威勢のいい声を上げながら素早く札に手を伸ばし、畳の上での真剣勝負！

重なるその手が、地域でのつながりのきっかけになればと思います。

30分に勝負をかけて

石越ゲートボール協会

石越ゲートボール協会（会長　猪股龍一）、現在会員数 18 名。7 月にはあじさい大会があり、皆さん優勝を目指し練習にも熱が入ります。

冬でも練習ができるようにビニールハウスを活用し、皆さん冗談を言い合いながら気持ちのいい汗をかいて楽しく健康増進に努めています。

集いの場から情報発信

石越町：渋川行政区

今日の懇談会は、地域の暮らしの中で起きた出来事や困りごとを話し合いました。皆さんからは「昔のようなお茶っこ飲みが少なくなって寂しいねぇ」という声が多く聞かれました。不審者の目撃情報等も寄せられ町内全域に注意喚起されました。

集いの場は、地域での情報共有の場であり、同時に地域を守る場でもあると気づかされました。

今日は、ペタンク。次回は?

石越町：第二行政区

第二区お茶っこ会では、健康づくりのためにスポーツを取り入れて交流を深めています。

天気のいい日はグラウンドゴルフ、寒い日はビニールハウス内でペタンクをしています。体を動かした後は、集会所で手作り料理を食べながらお茶飲みをし、「次回は、何をしようか?」世間話に花が咲いています。

生活支援体制整備事業

米山・南方圏域

～人・心・地域をひとつに～

よっぺす

練習場はビニールハウス

米山町：朝来行政区　平さん宅

5年前から冬期間、平さん宅のビニールハウスで、毎日グラウンドゴルフの練習が行われています。寒いこの時期、天候を気にせず集まれるハウスの中は、快適そのもの。

内部はきれいに整備されており、大切に使われていることが分かります。午前は男性、午後から女性と使い方にも工夫があり、ご近所同士の大事な憩いの場となっています。

移動販売の日は、お茶っこ飲み

米山町：善王寺地区

毎週月曜日（祝日を除く）、朝9時頃になると移動販売の魚屋さんが、個人宅の庭先にやってきます。この魚屋さんは塩釜から善王寺に通って30年ほど…。地域には先代からのお馴染みさん達がおり、ワイワイと買い物する風景は昔から変わらぬ風景です。

買い物後にはその場に残った皆さんで、自然とお茶飲みが始まります。

気軽にできるコリ解消法

米山町：よっぺす講座

さかき接骨院（米山町西野）の榊晶徳院長を講師に迎え、よっぺす講座で「健康教室」を開催しました。前半は自分でできる肩や腰のコリ解消法を教えていただき、あっという間に体が『ポカポカ』と温まりました。

後半は２人組になり反射神経を試すゲーム等を取り入れ、大きな声で笑ったためか腹筋も鍛えられたようでした。

幼稚園バス停で「道端会議」

南方町：原行政区

毎朝、決まった時間になると、幼稚園バス停のまわりに、近所の女性たちが一人ふたりと集まり、ここで情報交換が始まります。

幼稚園の孫がいる人もいない人も、バスの運転手さんとは顔なじみ。全員手をふり笑顔で園児が乗るバスを見送ります。

みんなが揃えばどこでも集いの場。毎日のように会っていても話は尽きないようです。

新春の『大嶽山・夢を語る会』開催

南方町：おおたけさん讃和会

今年で3回目の開催となる、「大嶽山の夢を語る会」。毎年、正月の心落ち着ける松の内に行われています。

会のルールは『マイナス思考になるようなことは、いっさい禁句。未来に向けて夢のある話をすること。』で、今年は興福寺書院で開催。

懇親を深めた後はグループごとに発表し合い、参加者みんなで大きな夢を持ちました。

ボランティアさん！募集しています

よっぺすカフェみな♡みかた

「誰でも気軽に利用できる集いの場」として月に 1 回、南方公民館のロビーをお借りし、無料のカフェを開いています。今年の4月からは、開催日を第2木曜日に変更して、ひとりでも多くの人に来ていただけるようにと考えています。

現在、私達と一緒に活動していただける仲間を募集中です。（070-2011-0067 千葉）

取材・編集：米山・南方圏域担当 生活支援コーディネーター 千葉　真由美

生活支援体制整備事業

豊里・津山圏域

～人と人とをつなぐ～

ゆいっこ

みんな笑顔で珍プレー！好プレー！

豊里町グラウンドゴルフ協会

豊里町グラウンドゴルフ協会で毎月定例グラウンドゴルフ大会を開催しています。マイボールやマイクラブを使用して華麗にプレーをしています。

初めて行う人には道具の貸し出しも行っており、気軽に参加することができます。珍プレー、好プレーで笑顔はじける大会です。興味がある方は協会にお問い合わせ下さい。

みんなと話をするのは楽しいね！

豊里町：竹花にこにこサロン

ミニデイサービスの会場は旧竹花小学校です。黒板や机はそのままで懐かしい雰囲気で開催しています。一人暮らしの方は送迎をしてもらい参加しており、「一人でいるよりこのように楽しいところに連れてきてもらえてありがたい。」と話されていました。笑顔と感謝が溢れています！

みんなで仲良く活動しています！！

豊里町：加々巻サロン

加々巻行政区は、人数は少ないですが参加者もボランティアさんもとても仲のいい地区です。折り紙の上手なボランティアさんに教えてもらって、つるし飾りや、コースター、コマなどを作ったり、たくさんのお手玉を歌にあわせて上手に操ったり、毎回楽しく過ごしています。

参加者の方からの要望で!!

津山町：ゆいっこ茶屋

これまでのゆいっこ茶屋は、内容を社協で決めることが多かったのですが、2 月のゆいっこ茶屋の内容は、参加者の声から“つまみ細工でひな人形”を作成しました。

今後もチャレンジしたいものがありましたらお声掛けいただければと思います。みなさんの『こんなのやってみたい!!』をサポートしていきたいと思います。

教え、教わりながら練習しました!!

津山町：老人クラブ連合会

2 月 1 日(土)にシルバー芸能発表会が開催されました。発表会は、日頃の交流、練習の成果を発表する場となっており、参加された方々には商工会に加入されている商店から素敵な景品が提供されました。

このように高齢者の様々な活動は地域に支えられています。今後もより良い活動につながればと思います。

目指せ2020!東京オリンピック!?

津山町：平形・元町ミニデイサービス

平形・元町行政区は合同でミニデイを行っています。茶話会はもちろんですがテーブルを積み重ねて卓球台にするという工夫をし、体も動かし健康維持にもつながっています。体を動かした後のみんなで食べるお昼ご飯は格別です。この中からオリンピック選手が出たり、出なかったり・・・(^^)

～地域が“元気”になるための話し合いの場～ 協議体 パート2

中田・石越

令和元年 10 月 1 日からスタートした、いしこし助け合いサービス。事故なく順調に進んでいます。

（中田）

・中田地区ではミニデイサービス・シニアサロンを全行政区で実施していることによって、自然な付き合いの中で声がけ、見守りなどの支援も行われているのではないか。

・知り合いから、「〇〇に困った時に、どこに連絡したら良いか分からない。」と相談を受けた。生活支援ホットラインのようなものがあると良いのでは。

（石越）

・自分たちの将来にも必要な取り組みであるし、今困っている人を何とかしなければならない。「まず、やってみよう！」やりながら出た課題は、その都度皆で話し合って解決していこう。（詳細は第 9 号参照）

米山・南方

（米山）

・高齢者の移動手段確保は大きな問題。よねやま病院も 3 月で閉院となる。通院患者の負担をなるべく軽減できるような仕組みが必要。

・イベント広場を有効活用するために、健康づくりに人気のあるグラウンドゴルフ用具を揃え、近隣の皆さんに活用してもらえるよう周知してはどうか。

（南方）

・「よっぺすカフェみな♡みかた」の活動について、通常のカフェだけではマンネリするので、イベント・講座とコラボしてはどうか。（今年度、軽スポーツ大会や保健師さんとコラボして実施。）

・協議体委員の中にも、物づくりが得意な方や、お話の上手な方もいるので、講師となってもらってはどうか。

米山総合保健福祉センターイベント広場でグラウンドゴルフができます！用具の貸し出しも行っています。

豊里・津山

災害復旧には多くのマンパワーが必要。

（豊里）

・台風 19 号災害を受け、平時の見守り体制をどのように構築していくかが鍵となる。若い世代、担い手を意識して参加者を募り、防災助け合いマップを作成してはどうか。

（津山）※今年度は津山地区課題解決検討会に参加。

・見守りは“おせっかい”にも取られがち…でも、大事なのは自分がどうしたいかだ。

・一人暮らし高齢者など、近所の気になる方を気にかけているが、どこまで踏み込んでいっていいか分からないが、気にかけていること自体が十分な見守りにつながっているのではないか。

生活支援体制整備事業広報誌

おたがいさま

～たすけ合い・ささえ合い・おらほの宝～

第 10 号発行日　令和 2 年 3 月 19 日

発行・編集　社会福祉法人登米市社会福祉協議会

〒987-0513　宮城県登米市迫町北方字大洞 45-3
（迫老人福祉センター内）
TEL：0220-21-6310　FAX：0220-21-6320
E-Mail：honbu@tome-shakyo.jp
ホームページ：http://www.tome-shakyo.jp